京セラ株式会社
本社 広報室　〒612-8501
京都市伏見区竹田鳥羽殿町 6 番地
https://www.kyocera.co.jp

2026 年 11 月 26 日

記者各位

京セラ株式会社

LGBTQ＋の取り組み指標である「PRIDE 指標」で最高評価「ゴールド」を 2 年連続・通算 5 回目の受賞

京セラ株式会社（代表取締役社長：作島　史朗）は、このたび、企業などの団体に対して、LGBTQ＋などの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体 work with Pride が策定する「PRIDE 指標 2026」において、最高評価である「ゴールド」を 2 年連続で受賞（通算 5 回目）しましたのでお知らせいたします。

■PRIDE 指標とは

「PRIDE 指標」は、2016 年に日本で初めて制定された、職場における LGBTQ＋などの性的マイノリティへの取り組みの評価指標です。5 つの評価指標の名称は、PRIDE の各文字に合わせて、Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）とされています。

※PRIDE 指標の詳細はこちら：http://www.workwithpride.jp/pride.html

■京セラの性的マイノリティに関する取り組み

京セラでは、「社員一人ひとりの個性や価値観を尊重し、多様な人材が働きがいを持って活躍できる職場環境を実現することで、将来にわたって挑戦と成長を続け、活力と魅力にあふれた企業となる」ことを目指しています。その実現に向け、「働きやすい環境づくり」と「ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン（DEI）の推進」に取り組んでいます。

具体的には、LGBTQ＋などの性的マイノリティへの理解を深める研修を実施するとともに、当事者の声に触れる機会を設け、社内報や WEB サイト、SNS などを通じた社内外への情報発信も行っています。また、社内にアライ（支援者）コミュニティを立ち上げ、社員有志と各地の PRIDE パレードへ積極的に参加し、支援の輪を広げています。さらに、制

度面では、同性婚を異性婚と同等として取り扱う社内ルールを策定・運用するなど、誰もが安心して働ける環境づくりを進めています。



DEI に関する社内展示



アライ（支援者）であることを示す社内グッズ

※京セラ WEB サイト「ダイバーシティ＆インクルージョン」：https://www.kyocera.co.jp/diversity/

● 報道機関からのお問い合わせ
京セラ株式会社　広報室　本社 Tel 075-604-3514（直）／東京 Tel 03-6364-5503（直）